



雄 飛



向陽高校進路便り 第6号

令和5年4月7日(金)

～高揚寿麟～

28期生共通テストまで

281日!

「自走する向陽生」をめざして

学級掲示用

向陽高校のみなさん、進級・入学おめでとうございます。新年度を迎え、気持ちも新たに様々な活動に励み成長していくことを期待しています。個々の進路実現を支援していくため、進路指導部の目標を定め、現状の課題とそれを解決していくための取り組みについて考えました。各学年における自己の目標達成に向けて頑張るみなさんを応援していきます。進路行事に限らずあらゆる機会を通し、てみなさんとともに考えながら、共に「自走する向陽生」をめざして歩みましょう。

令和5年進路指導部方針

「自走する」向陽生の育成をめざして

【目標】

自らの目標達成に向け、他者との協働のもと自主的・主体的に学ぶことのできる生徒の育成

【課題】

【課題】

- ① 進学意識・キャリア意識の早期醸成
進学先や就きたい職業、なりたい自分像が具体化できていないため、受験への取り組みや日々の授業への参加が受け身になっている。
- ② 自己マネジメント力の育成
時間を有効に活用し、逆算して計画を立てることができていない。
- ③ 自学力の育成
自学時間(主に家庭学習時間)が不足している。家庭では落ち着いて学習できないという声も多い。

【課題解決に向けての取り組み】

【解決に向けての取り組み】

- ① 進路学習会の実施
進路学習会や企業とのタイアップを通して将来のキャリア目標や意識を1学年の早期段階から持たせ、それに伴う日々の学習へ目的をもって主体的に取り組むことができるよう促す。
- ② 計画的な学習管理
自己マネジメントは自走する上で必要不可欠であるため、手帳やアプリを活用しながら計画を立て、計画的に学習等に取り組むよう促す。本校の手帳を活用しながらポートフォリオを構築し、個々の課題や成果を振り返る機会を設けることで、課題発見を促し、自走できる生徒像に近づけるようサポートする。
- ③ 自学時間の拡大
放課後の時間帯を有効に活用し、学ぶ手段や環境を整え、生徒への学習機会を最大化できる仕組みづくりを行う。具体的には、授業を通して見つけた課題を、塾に通わずとも放課後講座や学習動画サービス(スタサブ)を受講し活用し、授業や講座を通して必要に応じて先生方から課題を配信してりする等、学習の機会を設ける。